

ふたかみ NEWS プチトマト

製菓班 リフレッシュ企画
歌って♪
食べて♪
大満足！！

KARAOKE



GWがあけた5月7日に、毎年恒例のリフレッシュ企画で「カラオケ」と「焼肉食べ放題」へ行ってきました！

カラオケでは、ドラムやタンバリン、スタンドマイクなどが自由に使えるスタジオルームで歌手になった気分を楽しむことが出来ました♪

焼肉食べ放題は、みんな次から次へとお肉を焼いては食べ、動けないくらいの満腹に大満足でした！(辰己)



ZYU~



TABEHOUDAI



YAKI NIKU

駒ヶ谷フェスタに出店しました！

4月21日(日)に、駒ヶ谷駅前のカフェ Meet you さん主催の「駒ヶ谷フェスタ」に出店をさせて頂きました。早くも今回で3回目の出店となりました。

当日は、あいにくの雨で、小春日和には程遠い少し冬の寒さを感じる天候となり、客足も心配されましたが、関係者の方や近隣住民の方がたくさん来場され、にぎやかな雰囲気となりました。



はびきの園の製菓商品を知ってくださっているお客さんもたくさんおられ、「これ美味しいねん〜」とご好評を頂いたり、「いつも買ってるクッキーや〜」とリピートしていることを伝えてくださったり、とても嬉しく、感謝の気持ちがいっぱい的一天となりました♪(辰己)

はびきの園
物品販売

ぜひお越しください

6月24日(月)
11:00~11:30

ぶどうの家診療所
大阪府羽曳野市駒ヶ谷 404



6月25日(火)
11:00~12:45

青山ヶアセンター羽曳野
大阪府羽曳野市伊賀 4丁目 6-1

■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

2024年4月

・西岡美紀
・田中美希
・山口鋼一(2023年度)
・長井吉久 細井聡子 寺田恒 戸田勝浩

■寄付 田中美希 様

■アルミ缶回収(4月分) . . . 506 kg

. 以上4口
. 以上3口
. 以上2口
. 以上1口

ありがとうございます。

◆2024年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894

cafeハピバー

6月の予定

定休日 毎週水曜/日曜

休み 8日(土)・22日(土)



★Instagram★
cafe-hapibar.com



お問い合わせ先
072-958-3232

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841 大阪府羽曳野市駒ヶ谷 105 番地 1 TEL 072-959-3221 FAX 072-959-3264

Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者：石本悦二 編集責任者：関口奈緒美



権利としての社会福祉を

昨年5月に、38年間続いた社会福祉経営者同友会から社会福祉経営全国会議大阪支部(以下・全国会議大阪支部)へと発展して1年がたち、5月10日に総会がおこなわれました。

全国会議は「連帯」「育成」「運動」「共同」の4つの柱をもとに活動をすすめています。

国際問題ではロシアのウクライナ侵攻やパレスチナのガザ地区で続くハマスとイスラエルの戦闘と、たくさんの方々が犠牲者を出しています。

また台湾有事の不測の事態に備えて先島諸島にシエルターを整備する指針、今年3月には武器輸出三原則を「防衛装備移転三原則」に改悪し、戦闘機を輸出できる国へと転換してしまいました。

能登半島地震から半年余り過ぎましたが、まだまだ復興がすすんでいない状況や、障害福祉分野では報酬改定の中で、多くの事業所が減収となってしまう実態が明らかになっています。介護分野ではヘルパー報酬が下がったことにより、より一層へ

ルパー不足が懸念され、地域で高齢者が安心して暮らすことができない制度となっています。

記念講演をしていたいた大阪社会保障推進協議会の事務局長・寺内順子氏からは、大阪の各市町村の自治体職員の非正規率が50%という異常事態、病院の再編統合で、南河内地域では藤井寺市民病院が廃止され、近大病院が堺市に移転すると3次救急医療機関がない地域となってしまう、など、地域によって医療を受けることにも格差が生まれていることが報告されました。

全国会議ではこのような社会や福祉制度に対して、日本国憲法に基づき、安心して暮らせる社会、差別のない平等な社会をめざして、力をあわせて、現場の声をあげていき「権利としての社会福祉」を守るべく、地域に根差して2年目も活動をしていこうと、総会参加者一同で確認しました。(関口な)

きょうされん大阪支部総会に参加して

5月11日にきょうされん大阪支部の総会が行われました。5月29日には全国きょうされんの総会が行われますが、それに先立っての開催です。対面では5年ぶりで、久しぶりの再会に胸が躍る気持ちと、緊張でドキドキしながら開会を迎えました。

支部長の挨拶で始まりこれまでの社会の動きがまとめて語られました。世界各地で争いごとがあり、日本の立場は平和国家を体現できているのか。と語られていた事が印象的でした。議案書の確認の後には、きょうされんが加盟しているJDFとしての能登半島震災支援の現状についての報告を皮切りに、フロアから会員の取り組み報告が14件もありました。3年ごとに行われる報酬改定の年度となり、事業所運営が厳しくなるという報告もありました。

元旦に起きた能登地震では4か月以上経ちましたが現地がその時のままになっている事が報告されました。そんな中、大阪府は安全を確認できない土地で万博を進める為に予算をつぎ込

んでいます。それを府民の生活や障害当事者の政策や能登支援に回せば今の厳しい状況はもっと改善するのではないかとという提案がされました。法人や地域の取り組みなど多岐に渡る内容が、大阪のきょうされんらしさを感じました。

これからの大阪の障害者運動への重点課題は議論の結果「能登の支援」を加え、確認されました。また大阪で全国大会を開催したいという提案もありました。大変な中でも大阪から障害者運動をより活発に進める為に、いろいろなつながりや経験を積み上げる事が出来れば新たな運動のきっかけになると思います。障害のある方やその関係者の生活が少しでも良くなり安心できるものになる為に今回確認した事に積極的に関わっていききたいと思いました。(関口こ)

はるクラブ 笑ってストレス発散 「吉本新喜劇」 支援センターはる

(南河内北障害者就業・生活支援センター)に登録されている、一般企業に勤めている方々の余暇活動として、今回はみんなで吉本新喜劇を観に行ってみました！劇場へは初めての方が多く、みなさんドキドキわくわくのはるクラブとなりました。



漫才中、西川きよし師匠に「大阪府からお越しの支援センターはるのみなさま・・・」と話に出していただくと思わぬサプライズもあり、これにはみなさんびっくり！その後もテレビで拝見している芸人さんを次々と近くで見ることができ、貴重な体験となりました☆「いっばい笑ってストレス発散になったわ!」「お笑いが好きなので行けて良かったです!」などの声があり、楽しい時間を過ごすことができました♪

これからみなさんが働き続けながら気分転換ができ、笑顔になれるような企画を考えていきたいと思います!

(大前)

はるの園 自治会総選挙 争奪戦

今年度はなんと7名ものなかまが立候補しました。



選挙期間中には各立候補者がタスキをかけ、メガホンを片手に「はるの園をよくしたい!」「楽しい行事をたくさんするぞ!」とそれぞれが考えたスローガンを叫びながら各班を回りました。選挙当日欠席のなかまには期日前投票をもらい、4月26日いよいよ選挙が行われました。そして即日開票、すぐに当選発表です。緊張の中、旧自治会のメンバーが全体会で会長1名副会長2名の名前を読み上げます。その瞬間「やったー!」と両手を挙げて喜んだ、新自治会3名の「はるの園のためにやったるで!」というスローガンの通り、生き生きとした自身溢れる表情が印象的でした。(本間)

グループホーム「はるたき」

ホームの休日

休日の晴れた日にホームにいたメンバーでバーベキューをしました。今回は、ホットプレートとテーブルをホームの玄関先に出し日陰の下で行いました。

仲間のみんなはお肉が焼けるのを三ツ矢サイダーで「かんぱーい!」と飲みながら待ちました。お肉とワインナー、野菜の焼けたにおいが雰囲気を出し、「お腹すいたなあ」、「食べたいな」と目をキラキラさせていました。いざ「いただきます」と食べたときは自然と笑顔に、「うんまっ」とおいしく食べました。食後のデザートには、さっぱりとしたフルーツミックスゼリーとチョコレート菓子を食べました。終わった後は「楽しかった」「またやりたい」との感想を伝えてくれました。(吉田)

